

8月29日 県民の選択 ムダづかいやめ

# いのち・くらしを守る県政へ

自・公・民・社

県民不在の「相乗り」県政を **ごいっしょに** チェンジ!

## ごあいさつと決意

先の参院選挙では「消費税10%」など国民不在の政治が、国民の厳しい審判を受けました。昨年の総選挙以来、新しい政治をつくりたいという声は、さらに大きくなっています。県政も新しい政治が必要です。

これまでの香川県政は、ムダな大型開発をすすめる一方で、「財政がない」といって、全国に誇るべき乳幼児医療、母子家

庭、重度心身障害者の医療費無料化をバツサリ切ろうとするなど、県民不在。自民・公明・民主・社民が「相乗り」で、これを支えてきました。今回、別の「天下り官僚」に交代しようとしています。これをゆるさず、ムダづかいをなくし、いのちと暮らしを大切にする県政に転換するときではないでしょうか。

県政を変えるチャンスの時です。日本共産党は、県政ただ一つの野党として、みなさんと力を合わせます。

知事予定候補

# 松原昭夫

日本共産党 県委員長

## 景気・雇用

## 医療・福祉

## 子育て・教育

### すぐに実行します

自治体の仕事は住民のくらしを守ること(地方自治法)

小学校卒業まで医療費を無料化に  
小中学校すべてで30人学級を実現

県の制度として、医療費の窓口無料は8億円あればできます。学校は統廃合でなく、30人以下学級とし、先生は正規教員を増員します。養護学校、特別支援学校は増設します。

国保料は1世帯1万円引き下げ  
75歳以上の医療費は無料に

「高すぎて払えない国保」「保険証がなくて医者にかかれない」など深刻です。国に応分の負担を求め、市町と協力して1世帯1万円保険税(料)を引き下げます。75歳以上のお年よりは医療費を無料にします。

特養ホーム増設、  
だれもが安心できる介護制度に

特養入所を4千人が待つ、大変な事態です。特養の増設・介護保険料・利用料の減免制度をつくりま

リフォーム助成、耐震化をすすめ  
仕事をふやします

四国で香川県だけがやっていない耐震診断補助はすぐやります。住宅耐震リフォームに助成制度をつくりま

公共サービスふやして雇用増を

教員、保育、介護など、県民が必要な分野で正規職員を増やします。災害に強いまちづくりのために、消防署員などの増員につとめます。

農業後継者を援助します

価格保障制度を充実させます。新規に農業・漁業・林業の仕事に就いた人に一定の補助をします。



今も港は「つり堀」なのに

船が来ない港

不要なダム

国もやめた「同和」事業

## ムダづかいをやめて 税金は県民のために

1,500億円つぎ込んだが、破たんしたサンポート事業、毎年3億円の税金が維持管理費に。その上、いまでも船が来ないのに175億円の新港づくり、新内海ダムなど、870億

円の4つのダムづくりまで強行しています。国も廃止した同和対策で、「解同」など特定団体に3,000万円もお金。無駄遣いをやめてこそ、県民のくらしと命が守れます。

● 知事の給与は1/3に、退職金は返上します。

県民不在の「相乗り」(自・公・社) 県政と対決

# 県民のみなさんと力を合わせて 現実政治を動かしています

「国民の『苦難』ある所には共産党あり」  
この原点で県民のみなさんと力をあわせてきました。

## 日本共産党

### 香川の産業・雇用前進へ



経済団体へも提言・懇談すめる

香川経済同友会、建設業協会など、懇談をすすめ、「雇用の確保」、「技術交流、中小企業支援」など積極提案をしてきました。どこでも香川の経済発展のための、真剣な話し合いになりました。

派遣切りゆるさず  
相談窓口を開設

日本共産党が、派遣切りにあった青年の声を聞いて要望した、1カ所ですべての相談に乗ることができた「香川求職者総合支援センター」(しごとプラザ内) が実現。

### くらしの施策「バツサリ」の「相乗り」県政と対決 子どもの医療費無料化を拡充 県営住宅を守りました



「民主県政をきずく会」  
県への申し入れ

母子・重度心身障害者・乳幼児医療の改悪押しつけに、住民のみなさんと署名運動などに取組んで押し返し、乳幼児医療の改悪はストップ、逆に窓口無料化を実現しました。  
県は全体の3割もの県営住宅をなくす無謀な計画を打ち出しましたが、自治会などと協力し、この計画を中止させ、よろこばれています。

タブーをおそれずいつか追及

### 国もやめた「同和」事業は廃止を

日本共産党は公平・公正な県政の実現のため、「部落解放同盟」の利権と暴力、教育現場への介入とたたかってきました。  
良住宅には一戸3300万円と豪華マンションなみの支出に「逆差別だ」と怒りの声さえあがっています。国も廃止した、ゆがんだ同和对策事業はすべてやめさせ

いまだに続いている「同和教育」。改正します。

### 女性県議も出てきますが…

#### ▶ 税金での海外旅行は容認

「海外視察は議員の特権」と反対しながら——「政務調査費を使えばいい。同じ税金ではありませんか？」

#### ▶ 「同和」行政の廃止は主張せず

国が廃止した同和对策事業は県でもすぐにやめるべきです。議会で一度も、この問題を指摘していません。

#### ▶ 日本共産党と「オール与党」と同列視

「県民のくらしを守るためには協力する」あたりまえのことではないでしょうか。ところが、最初は「協力を」と共産党に申し込みながら、「相乗り」各党とも、これとたたかう共産党とも「既存政党とは共同をしない」との矛盾した行動に。

### 香川と県政をよくしたい—この1点で 共同の輪を広げましょう



村瀬 裕也  
香川大学名誉教授



高松 信子  
香川県母親大会  
実行委員会事務局長



太田 展生  
小児科医



池上ルミ子  
池上製種所



浅尾 猛  
元高松太田農協組合長

### みなさんと力を合わせがんばります



県議会議員

かし昭二



県議会議員

白川よう子